

4 キシノウエトタゲモ

(トタゲモ科)

兵庫県ランク:A

Latouchia typica

環境省ランク:NT

種の概要

体長雌12～20mm、雄10～15mm。社寺の石垣、崖地や切り通しの地中に深さ5～7cmの浅い穴を掘り、入口に片開きの扉をつけているトタゲモ類。本州や四国、九州に分布し北限は山形県。



写真提供:本庄 四郎 ※左の写真は巣穴を示す。

県内における生息状況及びその他特記事項

兵庫県南部の城址、公園などに局地的に分布記録がある。石垣の隙間に堆積した土壌に巣穴を掘るものが多く、ふたのない空の住居も多い。繁殖期に徘徊する雄が見つかることがある。

保護上の留意点

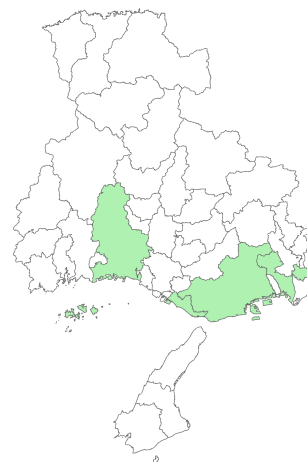
社寺の石垣のコンクリートによる目地ふさぎや改変、林道の改修工事などにより生息環境が減少しつつある。

県内分布

神戸市、西宮市、伊丹市、明石市、姫路市

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	○
学術性	極限	
	限界	
	希少	○



【執筆者】本庄 四郎